

令和7年度 若い世代への保育の魅力発信事業

保育の出前説明会

実施要領

1 目的

子どもに人気のある仕事『保育士（保育教諭※以下「保育士等」という。）』は昨今、対子どもだけではなく、対保護者、対地域と、求められる対象と専門性は広がっており、活躍の場も増えました。保育士等は、個々の教育・保育や家庭支援といった領域を超え、地域の子育て支援の役割を求められていることから、将来の鳥取県を担う人材を育てる専門職と言って過言ではありません。その意味で、子育て王国鳥取県において今後もますます活躍が期待される専門職です。

この事業は、若手保育士等が先輩として学校等へ訪問し、仕事のやりがいや葛藤、鳥取で働く魅力等を語ることで、中学生や高校生に数年先をイメージしながら職業選択の参考としていただくことを目的として実施します。また、メディア等の報道で見受けられる旧来のイメージ（低賃金、重労働等）は、現状と乖離していることも少なくありません。それらに対する正しい情報をわかりやすく保育士・保育所支援センターが解説し、保育士等の魅力を伝えます。

※保育教諭とは、認定こども園で働く、保育士資格と幼稚園教諭免許の2つの資格を持つ職員。

2 実施主体

鳥取県

鳥取県保育士・保育所支援センター（社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会）

3 対象

鳥取県内中学校・高等学校の生徒、保護者

4 実施期間

令和7年7月1日～令和8年2月27日の間で随時実施（予定）

5 費用

無料。

会場の確保、提供をお願いします。

6 講座内容

鳥取県が作成の「中学生・高校生向け とっとりで保育の仕事につくためのガイドブック」を使ってお話します。

内容や時間は学校の御要望により調整させていただきます。

【例】所要時間90分（うち休憩10分）程度の場合

内 容	時 間
-----	-----

1. 全国保育士会 DVD 「保育所・認定こども園は、命を育み、学ぶ意欲を育てます。」	15 分
2. 「中学生・高校生向け とっとりで保育の仕事につくためのガイドブック」に沿って説明 (1) 保育者の活躍の場 (2) 給与とキャリアアップ (3) 保育者になるためには (4) ととりの指定保育士養成校 (5) 保育者を目指す人の修学支援制度 (6) 就職－就職後のサポート－	15 分
3. 保育の現場で働く先輩たち 担当：保育所等の若手保育士（保育教諭）	40 分
4. 質疑・応答・交流	10 分

【当日までの流れ】

1.お申し込み	学校⇒センター	2 か月前までに申込書を御提出ください。
2.内容の確認	センター⇒学校	お申込み内容について確認します。
3.講師調整	センター⇒講師	センターが講師派遣の調整を行います。
4.打ち合わせ (学校)	学校とセンター	内容の詳細や当日の流れの確認、御希望をお伺いします。
5.打ち合わせ (講師)	講師とセンター	学校の希望を踏まえ、内容の検討と当日の進行を確認します。
6.当日		講師とセンターが会場に出向き講座を開催します。

7 申込方法

別紙申込書に御記入のうえ、メール・郵送のいずれかの方法で下記までお申し込みください。

なお、お申し込みは準備の都合上、開催を予定される2か月前までお願いいたします。

説明会の申込みは先着順で受け付けます。予算等の関係上、対応できない場合もありますので御了承ください。

8 申し込み・問い合わせ先

鳥取県保育士・保育所支援センター（鳥取県社会福祉協議会）担当：中島、田中

〒689-0201

鳥取市伏野1729-5 県立福祉人材研修センター内

TEL 0857-59-6342

E-mail hoikucenter@tottori-wel.or.jp